

# 高学年(5・6年生)・・・自学自習の習慣を身につけよう

## 家庭学習時間の目安

# 50～90分

生活リズムが乱れやすい時期ですので、もう一度、生活習慣を見直し、計画的に学習を進めることが重要です。

学習に対する意欲や興味・関心を高めるために家族や先生の言葉がけが大切になります。子ども自身が目標を決めて、努力できるようにあたたかく見守り、支えていくことが大切です。

## 学校での学習の特徴

- 学習内容が多くなり、論理的内容や抽象的な思考を伴う学習が増えます。
- 自ら学ぶことの面白さを経験することで、ものの見方や考え方を深めることができますようになります。
- 筋道を立てて説明する力や、広い視野で物事を見る力が必要になります。
- 中学校での数学は、5、6年生の学習ができている上で成り立っています。

## 家庭学習の内容

### 【国語】

- (音読) ・情景を思い浮かべ感情を込めて読むなど、めあてを持って練習しましょう。
- ・詩や俳句などを暗唱しましょう。

- (漢字) ・漢字の構成や字形を意識して練習しましょう。
- ・漢字ドリルを使って、漢字の読み書きを漢字ノートにしましょう。

- (言葉) ・国語辞典や漢字辞典を手元に置き、語彙を増やすよう活用しましょう。

- (読書) ・いろいろな種類の本を選んで読み、自分の感想を書きましょう。

### 【算数】

- ・四則計算(＋、－、×、÷)を確実なものにできるよう問題を解きましょう。

### 【その他】

- ・学校の学習を復習し、苦手なところや計算や漢字の練習をしましょう。
- ・新しく学習する内容を予習して、大切なポイントをノートにまとめましょう。
- ・日記や作文などを書きましょう。
- ・社会や理科で学習したところを、もう一度ノートにまとめて書きましょう。
- ・音楽のリコーダーや鍵盤ハーモニカで習った曲の練習をしましょう。

## 家庭での支援

☆勉強する機の整理整頓をし、自分で時間を決め、計画が立てられるようにしましょう。

☆子どもの自尊感情を育てるように、認めたり励ましたりすることが大切です。

☆家族の一員として、お手伝いや役割を決め、子どもの話を聞く時間を作り、正しい判断ができるように導いてあげてください